

ご使用に際しましては、**注意** 事項をお守り
 いただき、正しくお使いいただきますようお願い
 申し上げます。



部品表

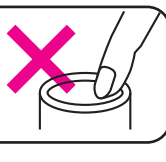
*部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	形状	数量
① ほし部-上	「左」「右」	各1
② ほし部-中間	「左」「右」	各1
③ 脚部		2
④ パイプ(太・長)		3
⑤ パイプ(細)		10
⑥ パイプ(太・短)		2
⑦ ネジ		10

組立てかた

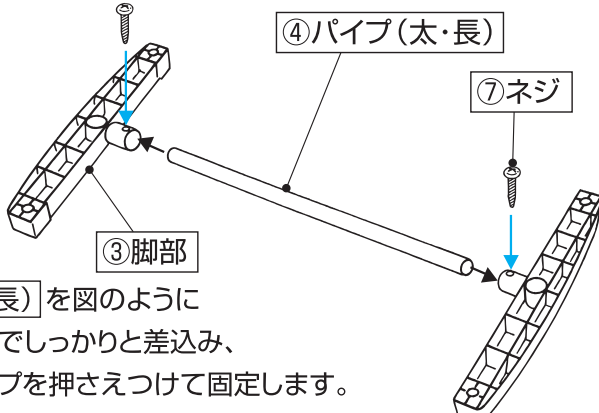
注意

●パイプの端面などで手や足などをケガしない
 ように注意して組立ててください。
 (端面に手などを触れないでください。)
 ※組立てる際には、手袋を着用してください。



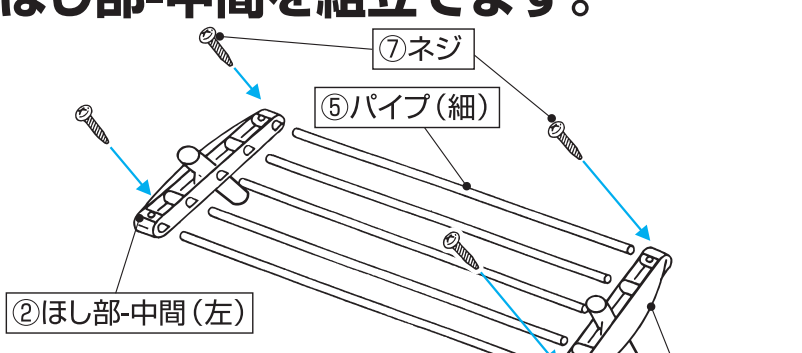
ネジ止めは成型品の小さな穴にネジを切りながらネジ込んでパイプを押さえつける方式です。
 従って、パイプに穴が開いてなく、少々固めの設計です。大きめのドライバーで強く押し
 付けながら奥までネジ込んでください。

1 脚部を組立てます。



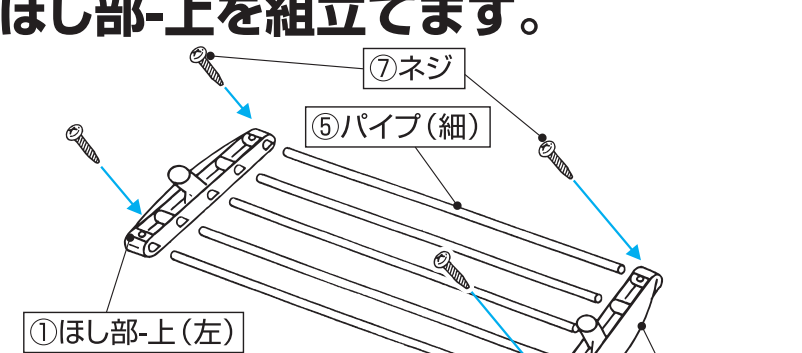
④パイプ(太・長)を図のように
 ③脚部に奥までしっかりと差込み、
 ⑦ネジでパイプを押さえつけて固定します。

2 ほし部-中間を組立てます。



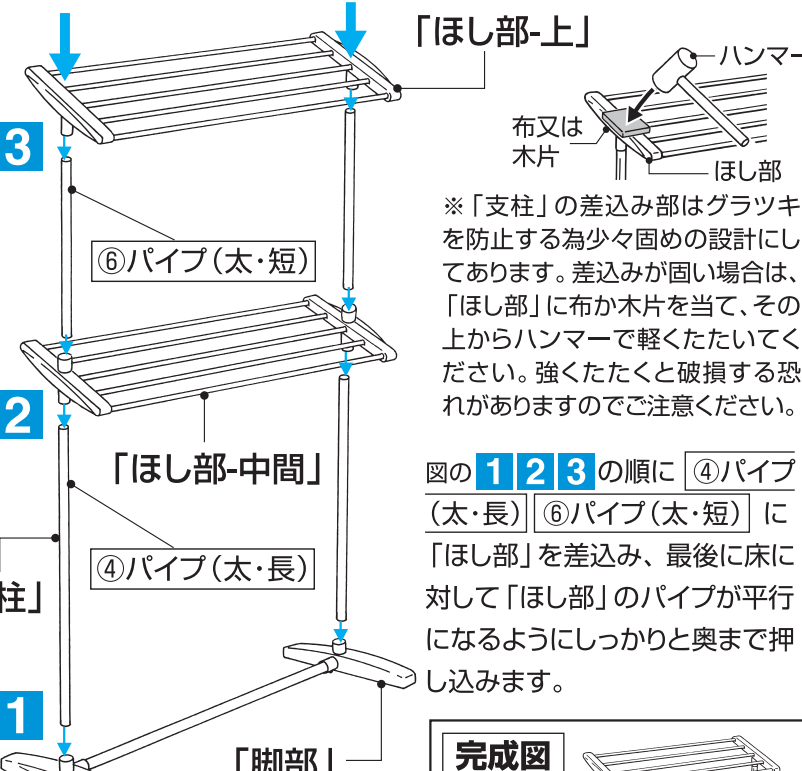
⑤パイプ(細)を図のように②ほし部-中間(右)
 ②ほし部-中間(左)に奥までしっかりと差込み、
 ⑦ネジでパイプを押さえつけて固定します。

3 ほし部-上を組立てます。



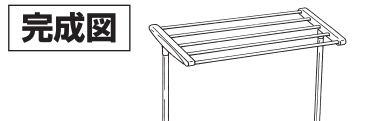
⑤パイプ(細)を図のように①ほし部-上(右)
 ①ほし部-上(左)に奥までしっかりと差込み、
 ⑦ネジでパイプを押さえつけて固定します。

4



※「支柱」の差込み部はグラツキを防止する為少々固めの設計に
 してあります。差込みが固い場合は、
 「ほし部」に布か木片を当て、その
 上からハンマーで軽くたたいてく
 ださい。強くたたくと破損する恐
 れがありますのでご注意ください。

図の123の順に④パイプ
 (太・長)⑥パイプ(太・短)に
 「ほし部」を差込み、最後に床に
 対して「ほし部」のパイプが平行
 になるようにしっかりと奥まで押
 し込みます。



5 点検します。

「支柱」「ほし部」がしっかりと差込まれて
 いるか、又「脚部」「ほし部」がねじれて
 いないかご確認の上、ご使用ください。



使いかた

●移動させる場合は両側の「支柱下」を持って移動してください。

点線内を切り取り大切に保管してください。

注意

- ご使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用
 ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づいた場合は、ご使用にならないで下記
 「お客さま相談室」までお問い合わせください。
- 本製品は、室内での洗濯物用ものほし台ですので、他の用途にはご使用にならないで
 ください。
- 組立てる際はパイプの端面による手や足などのケガや、パイプの差込み時の指
 づめにご注意ください。
- ものほし台にぶら下がったり、乗ったりしないでください。落下や
 転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。
 (特にお子さまにご注意ください。)
- ベランダなど屋外では使用せず、必ず室内でご使用ください。 **部屋干し専用**
- ストーブなど火気のそばでは使用しないでください。
- クッションフロアなどプラスチック製の床や壁面がプラスチック製の壁紙の場合、同じ場所
 での使用や壁に立てかけての保管をされますと床や壁紙の材質によっては、キャップな
 どの成型品の色が床や壁紙に移行(色移り)する場合がありますので、ご注意願います。
- 洗濯物をほしたまま移動させないでください。ものほしが変形することがあります。
 尚、移動する場合は、「支柱下」を持って移動してください。
- 傾斜した場所では倒れやすくなりますので、水平な場所でご使用ください。
- 長期の使用により、ひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が低下して危険ですので、
 ご使用にならないでください。
- かけられる重さは、全体で約8kgまでです。ほしものは1ヶ所に集中せず全体にバランス
 よくほしてください。

〔ステンレス製品のご使用に際してのお願い〕

- パイプには、鋼管をステンレス箔で被覆したステンレス巻きスチールパイプを使用していま
 すので内部の鋼管は水の浸入によりサビを発生させます。
- 表面のステンレスは鉄にくらべ、サビにくい金属ですが使用条件や環境によっては、
 サビを発生させることがあります。
- サビの原因は主に潮風に含まれている塩分、大気中に浮遊している鉄粉や、有害ガスなどで
 これらの異物が付着し、もらいサビをおこします。いつまでも美しくご使用いただくために
 時々、パイプを目で確かめ、早めに異物をおふきとりください。
- 手入れの方法
 ①軽い汚れは水ぶきをしてください。
 ②とれにくい場合は中性洗剤か、ベンジンなどでふいた後、よく水ぶきをしてください。
 ③点状のサビがみられる時は、中性洗剤や、めのこまいキッチン用クレンザーなどを布に
 つけて軽くこすりとり、よく水ぶきをしてください。

品質表示

本体パイプ……………ステンレス巻きスチールパイプ
 ほし部パイプ……………ステンレスパイプ
 成型部……………ABS樹脂
 ネジ類……………鉄(メッキ)

※製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが
 下記「お客さま相談室」まで、ご連絡ください。ますようお願い申し上げます。
 (ご注意) ●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先 (品名: ステンレスバスタオルかけ SBF-20)

積水樹脂株式会社「お客さま相談室」

0120-808032
 (土、日、祝日は休日ですのでお問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。)
 インターネット・ホームページ アドレスナンバー
 http://www.sekisuijushi.co.jp/ (製品情報・生活用品内)

